

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	パイン			
○保護者評価実施期間	2025年9月4日		～	2025年10月17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2025年9月4日		～	2025年10月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動に合わせて環境を整えている	その日の利用人数、活動に合わせて環境づくりを行っている 決められた空間でも安心して体を動かせるよう環境を整えている	今後も利用者に適切な環境と空間を提供できるよう、環境作りを意識していく 安心して過ごせるよう環境調整や支援を行っていく
2	利用者だけでなく、家族全体の支援もしている	家族の様子についても気に掛け、送迎時等に相談事を話しやすい環境や時間を設けている 職員間でも報告・連絡・相談は密に行い、話しやすい環境を意識している	引き続きこれまでの支援や対応をより丁寧に継続して行っていく
3	子どもたちが通所を楽しみにしている	楽しく活動に取り組めるよう、個々に応じた活動プログラムになるよう工夫を行っている	今後も個々の能力や雰囲気に合わせて支援内容を考えていく 個別活動については得意なことを見つけ、集中して取り組めるように環境を整えていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族保護者同士の連携する機会が少ない	イベントへの参加をその都度促しているが、仕事等により参加できる保護者が限られている	SNSやメール等で事業所内での様子を積極的に発信し、都合がつくときは気兼ねなくイベントに参加できる環境を作り、要望があれば保護者同士の交流の機会や研修等も行っていきたい
2	他事業所や地域との連携が弱い	活動時間が異なるため時間が合わせにくく、どのように支援しながら地域の子どもたちと交流や活動をしていくか難しい	個人情報に気を付けながら情報交換を積極的に行い、開かれた運営を心掛けていく
3	バリアフリー化がなされていない	現在は段差が生活の支障となる利用者がおらず、他の必要要件から順次整えているため先延ばしとなっている	建物の構造上難しい所はあるが、できるところから設備を整え、生活空間を心地よく過ごせる環境にしていく